

日本英語学会第27回大会

日時：2009年11月14日(土)・15日(日)

場所：大阪大学 豊中キャンパス (Osaka University, Toyonaka Campus)
(〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5)

(E): Presentation in English

第1日 11月14日(土)
午前

ワークショップ 9時30分より12時まで

第1室 格の今とこれから：近年の研究成果と理論的動向から格を見つめ直す
(共通教育講義棟B棟 (以下「B棟」) B118 講義室)

責任者・司会者 内芝慎也 (無所属)
発表者 内芝慎也 (無所属), 田口茂樹 (信州大学/University of Connecticut), 新沼史和 (高知学園短期大学)

スチューデント・ワークショップ 9時30分より12時まで

第2室 日英語相互行為における伝達スタイルの比較—発信と受信の両面から— (B棟 B107 講義室)

責任者 松本奈津子 (日本女子大学大学院)
司会者 野村佑子 (鎌倉女子大学・杏林大学・東海大学非常勤)
発表者 川副理美 (日本女子大学大学院), 平田真知子 (日本女子大学大学院), 工藤貴恵 (日本女子大学大学院), 町沙恵子 (日本女子大学大学院), 松本奈津子 (日本女子大学大学院)

第3室 五感と時間：英語知覚表現の諸相 (B棟 B108 講義室)

責任者 吉川正人 (慶應義塾大学大学院)
司会者 井上逸兵 (慶應義塾大学)
発表者 吉川正人 (慶應義塾大学大学院), 中村文紀 (慶應義塾大学大学院), 伊澤宜仁 (慶應義塾大学大学院), 飯島 怜 (慶應義塾大学大学院)

受付 正午より (B棟 1階フロア)
総会 12時50分より13時35分まで (B棟 B118 講義室)

◇開会の辞 会長 原口庄輔 (明海大学)
◇開催校代表挨拶 大阪大学大学院文学研究科長 江川 温
◇委員会・事務局報告
大会運営委員会報告 委員長 加賀信広 (筑波大学)
編集委員会報告 委員長 今西典子 (東京大学)
広報委員会報告 委員長 大庭幸男 (大阪大学)
事務局報告 事務局長 岡崎正男 (茨城大学)
◇各賞選考委員会報告
特別賞選考委員会報告 委員長 河上誓作 (神戸女子大学)
学会賞選考委員会報告 委員長 中村 捷 (東洋英和女学院大学)
※特別賞・学会賞については、受賞者が出た場合には、各賞の授賞式も行います。

午後

研究発表 13時45分より16時55分まで

第一室 (大講義室)

司会 太田 聡 (山口大学)
内芝慎也 (無所属) “Preposition Stranding and Phonological Phrasing in English”

窪蘭晴夫 (神戸大学) [招聘] 「アルファベット頭文字語の音韻構造」

司会 内堀朝子 (日本大学)
嶋村貢志 (大阪大学大学院) “EPP as Selectional T-feature Satisfaction and Dative Subject Construction in Japanese”

大澤聡子 (鈴鹿医療科学大学) 「小節内のEPP現象」

阿部 潤 (東北学院大学) [招聘] “The EPP and Subject Extraction” (B棟 B118 講義室)

司会 菊地 朗 (東北大学)
北田伸一 (東北大学大学院) “Feature Inheritance and A/A’ Properties of Non-DP Subjects”

水口 学 (長野工業高等専門学校) “Non-canonical Agreement: Its Implications for Case/ ϕ -feature Checking”

司会 塩原佳世乃 (文京学院大学)
本多正敏 (神戸外語大学) 「英語における分裂文の焦点移動分析—統語構造地図の観点から—」

村田和久 (大阪大学大学院) 「助動詞選択と非対格性」

中戸照恵 (東京大学) 「相互表現の獲得について—ミニマリスト・プログラムに基づく考察」

第三室 (共通教育講義棟C棟 (以下「C棟」) C402 講義室)

司会 石川一久 (愛知学院大学)
渡辺拓人 (大阪大学大学院) 「18世紀の小説における be about to の発達について」

茨木正志郎 (名古屋大学大学院) 「英語史における属格の発達について」

司会 水口志乃扶 (神戸大学)
田中拓郎 (日本大学) “Floating *Many* in Japanese”

西原俊明 (長崎大学) 「Time-away 構文について」

蔵藤健雄 (立命館大学) [招聘] 「程度表現への動的アプローチ」 (C棟 C408 講義室)

第四室

司会 武田修一 (静岡県立大学)
志澤 剛 (筑波大学大学院) 「Adnominal Conditionals の意味論・語用論的認可条件」

海寶康臣 (立命館大学) 「英語の右方転位構文・日本語の後置文と話し手の論理・聞き手の論理」

司会 藤井洋子 (日本女子大学)
山本尚子 (奈良女子大学大学院) 「「A が A だ」構文に関する基礎的考察」

西山淳子 (立命館大学) 「英語と日本語の過去形の状態表現」

高梨博子 (日本女子大学) “Investment of Meaning in Discourse: Intertextuality through Resonance”

懇親会 17時40分より19時40分まで

学生交流棟1F カフェ&レストラン「宙 (Sora)」 会費：4,000円 (学生3,000円)

交通：○電車：阪急電車宝塚線・石橋駅(特急・急行停車)下車 東へ徒歩約15分

○モノレール：大阪モノレール・柴原駅下車 西へ徒歩約10分

参加費：2,000円(会員, 非会員とも)

ただし、公開シンポジウム(シンポジウムB室)のみの入場は無料。

○大会期間中(11月14日および15日)は車でのご来場はできません。

○キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。

○14日のみ、昼食時に学内の食堂・コンビニエンスストアがご利用になれます。15日は、事前予約制で弁当を販売いたします。15日に弁当をご希望の方は、14日に受付で引換券をご購入下さい。

○書籍展示・販売会場：C棟 C104～C106 講義室

第2日 11月15日(日)
午前

受付 9時15分より

研究発表 9時45分より12時20分まで

第五室 (大講義室)

司会 中谷健太郎 (甲南大学)
吉川裕介 (佛教大学)

板東美智子 (滋賀大学) 「非下位範疇化場所格目的語の意味機能について」

司会 木口寛久 (宮城学院女子大学)
本田隆裕 (大阪大学大学院)

青柳 宏 (南山大学) [招聘] “SPEC-T in Passive Constructions”

“On the Asymmetry in Passives between Japanese and Korean” (B棟 B118 講義室)

第六室

司会 奥 聡 (北海道大学)
川原功司 (University of York 大学院) “Visible Scope Economy in Comparison”

島 越郎 (東北大学) 「LFコピーとPF削除による省略文の分析」

司会 廣瀬幸生 (筑波大学)
福田 稔 (宮崎公立大学)

片岡邦好 (愛知大学) [招聘] 「WH感嘆句の派生と機能」

「問題解決談話における日・英語話者の視線について」 (C棟 C402 講義室)

第七室

司会 滝沢直宏 (名古屋大学)
成岡恵子 (東洋大学)

金澤俊吾 (岩手県立大学) 「指示表現の選択と情意：英語会話データにおいて」

「なぜ I sat in the bath tub, soaping a meditative foot. は転移修飾表現として解釈できるのか」

司会 鍋島弘治朗 (関西大学)
清水康樹 (東北大学大学院)

高木 勇 (京都大学大学院) 「英語の到達経路表現における前置詞のプロファイル」

「There-アマルガムのサブタイプとそれぞれの意味・機能」 (C棟 C408 講義室)

第八室

司会 有村兼彬 (甲南大学)
小畑美貴 (University of Michigan 大学院)

Hideki Maki (Gifu University) and Kenichi Goto (Gifu University) “How to Move Syntactic Objects Bigger than a Phase: On the Formal Nature of Transfer and Phasal RE-Assembly”

“The Semipermeable Membrane Theory in Syntax” (E)

司会 岸本秀樹 (神戸大学)
中村太一 (東北大学大学院)

森田順也 (金城学院大学) [招聘] 「謙譲化と介在効果」

「統語-形態の相互関係と形態的制約」

午後

シンポジウム 13時45分より16時30分まで

A室 Experimental Syntax: What We Can Expect, and What We Cannot (E) (大講義室)

司会 Hiromu Sakai (Hiroshima University)
講師 Colin Phillips (University of Maryland) “Real-time Syntactic Computation”

講師 Masatoshi Koizumi (Tohoku University) “Experimental Syntax: What We Can Expect”

講師 Hiromu Sakai (Hiroshima University) “What We Cannot Expect from Experimental Syntax”

講師 Koji Fujita (Kyoto University) “Experimental Syntax for Bilingualistics?”

B室 これからのコロケーション研究 (公開) (B棟 B118 講義室)

司会 堀 正広 (熊本学園大学)

講師 堀 正広 (熊本学園大学) 「これからのコロケーション研究」

講師 渡辺秀樹 (大阪大学) 「英語史とコロケーション研究」

講師 赤野一郎 (京都外国語大学) 「コロケーションと辞書—英和辞典を例に」

講師 田畑智司 (大阪大学) 「文体意匠としてのコロケーション—Dickensにおける gentleman—」

講師 小室多恵子 (法政大学) 「コロケーションと英語教育」

C室 言語を通してみるインターアクションと文化の相同性—日英相互行為比較— (B棟 B108 講義室)

司会 井上逸兵 (慶應義塾大学)

講師 井上逸兵 (慶應義塾大学) 「コンテキスト化の資源と相互行為の型」

講師 阿部圭子 (共立女子大学) 「助言談話の日米比較研究」

講師 片桐恭弘 (公立はこだて未来大学) 「インタラクション行動の文化パラメーター—解放的語用論の試み—」

講師 井出祥子 (日本女子大学) 「認識論から存在論の言語学へ：場の言語学への招待」

D室 Old Problems with New Insights —日本語母語話者の英語習得に見られるマッピングの問題について (B棟 B218 講義室)

司会 中山峰治 (The Ohio State University)

講師 中山峰治 (The Ohio State University) 「はじめに (概論—Old Problems with New Insights)」

講師 John Matthews (Chuo University) “Mapping Segments to Prosody as the Acquisition of L2 Phonology Progresses” (E)

講師 吉村紀子 (静岡県立大学)・中山峰治 (The Ohio State University) 「日本語母語話者にとって3人称単数-sはなぜwh移動よりむずかしいのか？」

講師 稲垣俊史 (大阪府立大学) 「日本語母語話者にとって英語の可算名詞と不可算名詞の区別はなぜ困難か」

E室 Invariance and Variability in OT (C棟 C402 講義室)

司会 北原真冬 (早稲田大学)

講師 深澤はるか (慶應義塾大学) “Invariant Factors in the Core System of OT”

講師 田中伸一 (東京大学) “Rethinking the GEN Component: Typological Consequences in Parallel and Serial OT”

講師 栗栖和孝 (神戸女学院大学) “Exceptions in Optimality Theory”

講師 北原真冬 (早稲田大学) “Probabilities Come in When Talking about Variability” (C棟 C408 講義室)

F室 メタファーと主観性

司会 谷口一美 (大阪教育大学)

講師 篠原和子 (東京農工大学) 「時間のメタファーにおける視点」

講師 月本 洋 (東京電機大学) 「日本語と英語の「間主観性」の差に関する身体運動意味論的考察」

講師 楠見 孝 (京都大学) 「痛みのメタファーの主観性と間主観性」

会 長：原口庄輔(明海大学)
大会運営委員：[委員長] 加賀信広(筑波大学), [副委員長] 水口志乃扶(神戸大学), 石川一久(愛知学院大学), 奥 聡(北海道大学), 武田修一(静岡県立大学), 内堀朝子(日本大学), 木口寛久(宮城学院女子大学), 滝沢直宏(名古屋大学), 太田 聡(山口大学), 塩原佳世乃(文京学院大学), 菊地 朗(東北大学), 中谷健太郎(甲南大学), 鍋島弘治朗(関西大学), 藤井洋子(日本女子大学)

開催校委員：[代表] 大庭幸男, 上田 功, 大森文子, 岡田禎之, 岡田伸夫, 加藤正治, 杉本孝司, 早瀬尚子, 三原健一, 宮本陽一, 山本陽子, 渡辺秀樹

事務局：[事務局長] 岡崎正男(茨城大学), 大竹芳夫(新潟大学), 松岡幹就(山梨大学), 和田尚明(筑波大学), 今野弘章(高崎健康福祉大学)

*学会誌 *English Linguistics* ならびに新人賞への応募締切日等につきましては、Newsletter「え〜ごかく」および学会ホームページ (<http://www.soc.nii.ac.jp/elsj/>) をご覧下さい。

The English Linguistic Society of Japan